

To Office of Experimental
Planning and Coordination

6/4 木村

Date 2002年5月30日

MACHINE TIME EXECUTION

REPORT (2002-1 CYCLE)

Experimental Group	T512	Reporter	歳藤利行
Scheduled Period and Shift	4月22日 17:00~26日 1:00	Main, Sub, Para	
Experimenters 星野香 歳藤利行 中村琢			
SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS de/dxの実験 厚さ55cmの鉛ダンプの下流に鉛とエマルシヨンプレートを交互にはさんだモジュールをおき、正電荷の1GeV/cのビームを100スビル程度照射した。 同時に3月のT504実験のやりなおしを行った。今回はエマルシヨンプレートと金属箔(銅10枚、銀10枚、ステンレス8枚)を交互にはさんで真空バックしたモジュールとアルミニウム10枚、ポリエチレン13枚、金5枚はさんで真空バックしたモジュールに前回と同様なビームをそれぞれ1から2スビルずつ照射した。 現像は名古屋大学F研にて行った			
EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc. IT π 2			
COMMENTS 5月29日現在、名古屋大学F研の自動飛跡読取装置をもちいて解析中。			